



Kawasaki Team Green Program

Ninja Team Green Cup Guide

2026年1月 発行

CONTENTS

Team Green Program 概要	P2
KAZE Let's Ride オンロード 概要	P3
KAZE Let's Ride オンロード 参加準備	P4
KAZE Let's Ride オンロード 参加方法	P5
Ninja Team Green Cup 概要	P6
Ninja Team Green Cup 参戦方法	P7
Ninja Team Green Cup 参戦のポイント	
・ライセンスを取得する	P8-9
・必要な装備品を準備する	P10-14
・安全対策のため必要な整備を行う	P15
・レースに必要なパーツを組み付ける	P16-17
・必要な整備	P18-22
・資料：安全にサーキットを楽しもう	P23

参考

サーキット走行の際は、MFJ国内競技規則のほか、各サーキットや各大会のルール・マナーに従い、安全にサーキット走行を楽しむようにお願いいたします。

<https://www.mfj.or.jp/rule/roadrace/>

Kawasaki Team Green Program

Kawasaki Team Green Program はモータースポーツを段階的に楽しんでいただくためのプログラムです。



①KAZE Let's Ride オンロード

サーキット走行を始めるためのライディングレッスンとサーキット体験走行を1日で楽しめるサーキット入門イベントです。

豪華インストラクターがそれぞれのレベルに合わせ、サーキットデビューを丁寧にサポート！

当日はNinja Team Green Cupへの出場を検討している方のためのお悩み相談会も開催します。

②Ninja Team Green Cup

レース未経験者、初心者のためのNinja ZX-25Rワンメイクレースです。

独自のレギュレーションにより、公道走行に近い状態でレース参戦ができ、自走での参加も可能。レース未経験の方でもサーキットならではの解放感、疾走感溢れる走行を楽しみながら、モーターサイクルの魅力を体感いただけます。

Kawasaki Team Green Program

① KAZE Let's Ride オンロード

サーキット走行を始めるためのライディングレッスンとサーキット体験走行を1日で楽しめるサーキット入門イベントです。

全日本ロードレース選手権で活躍するKawasaki Plaza Racing Teamをはじめ、豪華インストラクターがあなたのレベルに合わせ、サーキットデビューを丁寧にサポートします。



KAZE 楽しく学んでスキルアップ
Let's Ride **Onroad**

Kawasaki Team Green Program

①-2.KAZE Let's Ride オンロード参加準備

走行車両は事前に各項目を確認のうえご参加ください。

KAZE Let's Ride

走行車両整備確認チェックシート

以下の項目を確認し、不備がなければ、に を入れてください。

1. ガソリンが満タンか確認
2. エンジンオイル量の確認
3. オイルドレンボルトの緩みがないか確認
4. エンジンからオイルの漏れがないか確認
5. エンジンから異音がないか確認
6. ラジエターやホースから冷却液の漏れがないか(冷却水量)確認 ...
7. タイヤ溝の摩耗と空気圧の確認
8. チェーンの張り具合、遊びが適正か確認
9. ブレーキの効き具合、ブレーキオイル量の確認
10. 前後ブレーキパッドの残量の確認
11. クラッチレバー、シフトチェンジ機構の作動・緩みの確認
12. ハンドルの緩み、ステアリング機構の作動確認
13. カウルの割れや緩み、車両各ボルトの緩みの確認
14. 整備を行ったのは 自身 友人等 販売店
(販売店名)

Kawasaki Team Green Program

①-3. KAZE Let's Ride オンロード参加方法

KAZE Let's Ride オンロードの詳細や参加方法は、カワサキモータースジャパンのホームページ内にてご案内しています。



KAZE Let's Ride

ABOUT KAZE Let's Ride

モータースポーツに興味のある方も、初めての方も歓迎。もっと『カワサキモーターサイクルを楽しむ第一歩』として、KAZE Let's Ride は、サーキットやオフロードコースでカワサキモーターサイクルの魅力を楽しむ場所です。モータースポーツの舞台への最初の一歩を一緒に踏み出しましょう！



KAZE Let's Ride オンロードについて詳しくはこちら
<https://www3.kawasaki-motors.com/kaze/letsrideon/>

Kawasaki Team Green Program

②Ninja Team Green Cup

Ninja ZX-25Rワンメイクレース

独自のレギュレーションにより、公道走行に近い状態で手軽にレース参戦ができ、自走での参加も可能。

レース未経験の方でもサーキットならではの解放感、疾走感あふれる走行を楽しみながら、モーターサイクルの魅力を感じることができるイベントです。



【Ninja Team Green Cup参戦へのポイント】

- I サーキットライセンスを取得する
 - II MFJフレッシュマンライセンスを申請する
 - III 必要な装備品を購入する
 - IV 安全対策のため必要な整備を行う
 - V レースに必要なパーツを組み付ける
 - VI 安全対策に必要な整備方法
- その他資料（フラッグやコースに関する資料）

Ninja Team Green Cupについて詳しくはこちら

<https://www3.kawasaki-motors.com/mc/ninjateamgreencup/>

Kawasaki Team Green Program

②-1.Ninja Team Green Cup 参戦方法

開催日の約2か月前より、各開催サーキットHPにてエントリーの受付が開始されます。

まずは以下のURLより開催概要をご覧ください、お申込方法詳細をご確認ください。

<https://www3.kawasaki-motors.com/mc/ninjateamgreencup/#entry>



ご参加条件

- Ninja ZX-25R
 - 開催地のサーキットライセンス
 - MFJフレッシュマンライセンス
 - オフィシャルレーシングスーツ
 - フルフェイスヘルメット（MFJ公認のもの）
 - レーシンググローブ
 - レーシングブーツ
 - 脊椎プロテクション（CE規格適合品）
 - チェストガード（CE規格適合品）
 - その他バイクへの安全対策が必要です。
- ※ご参加条件の詳細は別頁をご参照ください。

※必要な装具品に関する情報は下記サイトをご覧ください。

<https://www3.kawasaki-motors.com/mc/ninjateamgreencup/#racinggear>

※Ninja Team Green Cupの車両規則

<https://www3.kawasaki-motors.com/mc/ninjateamgreencup/#machine>

Kawasaki Team Green Program

【Ninja Team Green Cup参戦のポイント】

I サーキットライセンスを取得する

Ninja Team Green CupはMFJ承認レースですので、出場するには開催地となるサーキットの「サーキットライセンス」が必要です。



画像使用協力：MFJ

まずはMFJ公認サーキットで、サーキットライセンス講習を受けよう！

【MFJ公認サーキット】

<2026年1月現在>

- (北海道) : 十勝インターナショナルスピードウェイ
- (宮城県) : スポーツランドSUGO
- (福島県) : エビスサーキット
- (栃木県) : モビリティリゾートもてぎ
- (茨城県) : 筑波サーキット
- (静岡県) : 富士スピードウェイ
- (愛知県) : スパ西浦サーキット
- (三重県) : 鈴鹿サーキット
- (岡山県) : 岡山国際サーキット
- (大分県) : オートポリスインターナショナルレーシングコース
- (大分県) : SPA直入
- (熊本県) : HSR九州

※サーキットライセンスを取得する場合は、日程や時間など異なりますので、各サーキットへお問合せください。

Kawasaki Team Green Program

【Ninja Team Green Cup参戦のポイント】

Ⅱ MFJフレッシュマンライセンスを申請する

サーキットライセンスを取得したら、

「MFJへフレッシュマンライセンス」の申請をしよう！

※MFJライセンスの申請はこちら

<https://mfj-members.jp/regist/add>

MFJ ROAD RACE ロードレース

MFJ公認サーキットライセンスを取得または公認講習会受講

3時間走行

16歳以上	16歳以上	12歳～15歳まで
ロードレース 国内ライセンス	ロードレース フレッシュマンライセンス	ロードレース ジュニア
★地方選手権 ★承認競技会 ★耐久レース他	★地方選手権 ★承認競技会 ★耐久レース他	★地方選手権 ★承認競技会 ★その他

講習会日程、費用、取得条件等は各MFJ公認サーキットにお問い合わせ下さい。



サーキットを舞台に行われるスピード競技。各種選手権から楽しめるイベントレースも盛り沢山。

画像使用協力：MFJ

MFJフレッシュマンライセンスは申請するだけでOK！

参考

MFJとは？

国内のレースに関する統轄団体「一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会」（通称MFJ：Motorcycle Federation Japan）の略。
この団体は国内のモーターサイクルスポーツを統轄する機関として、1961年に設立され、文部科学省所管の財団法人となりました。またMFJはモーターサイクルスポーツの世界統轄機関である国際モーターサイクリズム連盟（通称FIM：Federation International Motorcyclist）に加盟する唯一の日本代表機関で、国内の各種レースの公認・承認を行う機関です。
このMFJが公認する全日本選手権は、言わば国内の最高峰であり、トップライダーが競うレースとなっております。

Kawasaki Team Green Program

【Ninja Team Green Cup参戦のポイント】

Ⅲ-1. 必要な装備品を準備する

Ninja Team Green Cupの出場には、次ページ一覧に掲載している装備品を準備いただく必要があります。

MFJ国内競技規則〈総則〉及び〈ロードレース〉及び、以下サイトもご参照ください。

※MFJ国内競技規則 付則3 サーキット走行に関する規則

<https://x.gd/bR1JGP>



次ページへ➡

【必要な装備品一覧】

	KAZE Let's Ride オンロード	Ninja Team Green Cup	備考
 フルフェイスヘルメット	 必須 DG/JIS	 必須 MFJ公認	MFJ承認レースであるNinja Team Green CupではMFJ公認マークが貼付けられているヘルメットの装着が義務付けられます。  MFJ公認マーク
 レーシングスーツ	 必須 不要なクラスもあり	 必須 オフィシャルレーシングスーツ	Ninja Team Green Cupはオフィシャルレーシングスーツ (MFJ公認マーク付き)の着用が参加条件となります。  MFJ公認マーク
 レーシングブーツ	 必須 不要なクラスもあり	 必須	レーシングスーツの袖口と重なり合う長さが50mm以上でしっかりと止めることができ、適度なプロテクションが施されているもの
 レーシンググローブ	 必須 不要なクラスもあり	 必須	レーシングスーツの下部を70mm以上覆うことができ、皮革、硬質の樹脂、これらと同等の素材いずれかで形成されたもの
 チェストプロテクター	 推奨	 必須 CE規格品	レーシングスーツの下に装着するタイプの胸部プロテクターです。MFJ承認レースであるNinja Team Green CupではCE規格品の装着が義務付けられます。
 脊椎プロテクター	 推奨	 必須 CE規格品	レーシングスーツの下に装着するタイプの脊椎プロテクターです。MFJ承認レースであるNinja Team Green CupではCE規格品の装着が義務付けられます。
 エアバッグ	 推奨	 必須 30歳以下および55歳以上	Ninja Team Green Cupでは30歳以下および55歳以上のライダーにエアバッグ装着が義務付けられます。
 ヘルメットリムーバー	 推奨	 必須	転倒し動けない場合に、首に負担をかけずにヘルメットを脱がすための装備品です。

Kawasaki Team Green Program

【Ninja Team Green Cup参戦のポイント】

Ⅲ-2. 必要な装備品詳細

指定



※写真は2021年モデル Type A

■レーシングスーツ

サーキット走行ではライダーの身体を守るためレーシングスーツが必要です。

Ninja Team Green Cupに参加するためには、オフィシャルレーシングスーツ(MFJ公認)の着用が必須となります。



画像使用協力：MFJ

スーツにはMFJの公認マークが入ってます。



■フルフェイスヘルメット

レースで使うフルフェイスヘルメットについてもMFJ公認のマークが付いているものを着用する必要があります。

各社より様々なタイプがラインナップされています。



MFJ公認マーク

画像使用協力：MFJ

MFJ公認ヘルメット

<https://www.mfj.or.jp/authorized/>

Kawasaki Team Green Program

【Ninja Team Green Cup参戦のポイント】

Ⅲ-3. 必要な装備品詳細



■レーシンググローブ

MFJではレーシングスーツの袖口と重なり合う長さは50mm以上、しっかりと止める事ができ、外側には適度なプロテクションが施されているものとされており、安全面に配慮したものをお選びください。



■レーシングブーツ

ブーツの素材は皮革もしくは同等の素材または、硬質の樹脂等で成形されたものとなっています。
レーシングスーツの下部70mmを覆う事がMFJの規則となっています。



■ヘルメットリムーバー

転倒時の迅速なレスキュー目的でヘルメットをスムーズに脱がすための装備品です。
MFJ公認や承認レースには装着が義務付けられています。



株式会社アライヘルメット社資料抜粋

Kawasaki Team Green Program

【Ninja Team Green Cup参戦のポイント】

Ⅲ-4. 必要な装備品詳細



画像使用協力：アールエスタイチ社

■脊椎プロテクター（CE規格適合品）

転倒時の身体への衝撃を緩和し、人体への損傷を軽減する装備品です。
MFJ公認や承認レースには装着が義務付けられています。



画像使用協力：アールエスタイチ社

■チェストプロテクター（CE規格適合品）

ライダーの胸部を保護するプロテクターです。
MFJ公認や承認レースには装着が義務付けられています。



■エアバッグ

転倒時における安全性向上の観点から、Ninja Team Green Cupでは30歳以下および50歳以上のライダーにエアバッグの装着を義務付けられています。

Kawasaki Team Green Program

【Ninja Team Green Cup参戦のポイント】

IV 安全対策のため必要な整備を行う

整備はライダーの安全、マシンの故障、転倒や怪我の防止のために重要です。また楽しくNinja Team Green Cupを楽しむためにも車両整備は確実にしておく必要があります。

MFJ国内競技規則 〈総則〉及び〈ロードレース〉付則及び以下のサイトもご参照ください。

※MFJ国内競技規則 付則3 サーキット走行に関する規則

<https://x.gd/bR1JGP>

整備・メンテナンス



■ 冷却水の変更

一般公道用ロングライフクーラント（以下LLC）に含まれる物質が、タイヤや路面に付着すると滑りやすく危険であるため、レースでの使用は禁止されています。レースで使用できるものは、水道水又は水とアルコールの混合物（レース用冷却水）に限られますので、事前の変更が必要です。

（ただし、車両を日常でお使いになる場合は、冷却水を元に戻すようにお願いします。）



■ テーピング

Ninja Team Green Cupでは全ての灯火類を外す必要はありませんが、取り外さない灯火類には飛散防止のテーピングを施すことが必要です。転倒により飛散した破片等が後続車への影響を防ぐためです。当日の施工にて対応可能です。



■ サイドスタンドの処理

サイドスタンドはレース出走前に外す事が義務付けられておりますが、Ninja Team Green Cupのスタートキット（次ページをご参照）のアンダートレイとサイドスタンドプレートの組付けにより、サイドスタンドを取り外さなくてもレースに参加できます。

Point

レースへ参戦する前には、安全のために
カワサキ正規取扱店で一定の点検をしてもらう事を推奨いたします。

Kawasaki Team Green Program

【Ninja Team Green Cup参戦のポイント】

V-1. レースに必要なパーツを組付ける

必須

レースに出場するバイクには、安全対策のためのパーツ組付けや加工をする必要があります。



■ブレーキレバーガード

走行中に車両同士が接近し、他車がブレーキレバーに直接触れないようにガードをする為の部品です。（クラッチ側の装備は任意となります）



■リアスプロケットガード

車両が転倒した際に、ライダーがチェーンとスプロケットの間に巻き込まれないようにする部品です。



■サイドスタンドプレート

レースにおいてはサイドスタンドを外さなくてはなりません、Ninja Team Green Cupは、自走でも参加できることを基本としておりますので、このプレートを装着すれば、サイドスタンドを外さなくても参加が可能です。



■アンダーカウルインナートレー

走行中にエンジン等が破損した場合のオイルや水が漏れた場合の受け皿となるトレーが必要です。



■穴あきオイルドレンボルト及び オイルフィルターキャップ

走行中のボルトやキャップが外れコース上へのオイル飛散防止の為部品に穴を開けて針金を通し周辺に固定する（要穴加工）必要があります。穴加工済みパーツへの交換でもかまいません。



■オイルフィルターバンド

オイルフィルターは、本体に穴加工ができない為、フィルター全体を締め付けたバンドにワイヤリングを施します。

参考

ワイヤリングの基本手順は次々ページをご参照ください。

Kawasaki Team Green Program

【Ninja Team Green Cup参戦のポイント】

V-2. レースに必要なパーツを組付ける

推奨

参加車両の安全装備とスタートキットは、全国のカワサキ正規取扱店で購入が可能です。

■スタートキット

部品名	メーカー	部品番号	希望小売価格 (税込)	取付時間	備考
 オイルドレンボルト	KIJIMA	J4317-105-1203	1,760円	0.2h	※1 ワイリング穴あり
 オイルフィルターキャップ	KIJIMA	J4317-208-23914	2,200円	0.2h	※1 ワイリング穴あり
 ホースバンド 50-70mm	KIJIMA	J4317-303-617	825円	0.2h	※1 オイルフィルター用 (2個組)
 レバーガード	KIJIMA	J4317-204-2159	5,060円	0.3h	※1 ブレーキレバー用
 ZX-25R RC用 スタートキット FB	A-TECH	J4120-K25921	26,400円	0.8h	※1 ※2 黒FRP 下記部品のセット
 BOLT	純正	92001-1034	451円	0.2h	ミラー取り外し時に使用 (4本必要)

※1:Ninja Team Green Cupで義務付けられている安全装備に対応した部品です。

※2:ZX-25R RC用スタートキット FB (K25921) は、ドライブチェーンガード (K25731)、サイドスタンドプレート (K25931)、アンダーカウルインナートレー (K25791) とセットです。

●掲載写真は実際のモデルと仕様が異なる場合があります。

●価格は2025年5月7日現在の希望小売価格 (税込) です。

■補充用単体品/推奨品

部品名	メーカー	部品番号	希望小売価格 (税込)	取付時間	備考
ZX-25R ドライブチェーンガード FB (単体)	A-TECH	J4120-K25731	5,940円	0.3h	K25921(キット)の 補充用単体部品
ZX-25R RC用サイドスタンドプレート FB (単体)	A-TECH	J4120-K25931	4,620円	0.3h	
ZX-25R アンダーカウルインナートレー FB (単体)	A-TECH	J4120-K25791	19,800円	0.4h	
スタンドフック	純正	E012BOY0009	5,500円	0.3h	プロテクタータイプ
メンテナンススタンド	純正	J20080041B	11,880円	-	黒ローラー付き
Vフック	純正	J20080026A	3,322円	-	メンテナンススタンド用
ZX-25R セッケンプレート FB	A-TECH	J4120-K25561	7,920円	0.3h	黒FRP※3
ZX-25R RC用タンデムシートカバー-SPL FB	A-TECH	J4120-K25821	19,800円	0.4h	黒FRP※3
ZX-25R PROスクリーン (ライトスモーク)	A-TECH	J4120-K25510S2	18,700円	0.5h	30mm ロング

※3:レース用部品です。公道走行は想定していません。

●価格は2025年5月7日現在の希望小売価格 (税込) です。

参考

表中のパーツはあくまで推奨品です。代替品の使用も可能です。但しカーボン製品の使用はレギュレーションで禁止されております。

Kawasaki Team Green Program

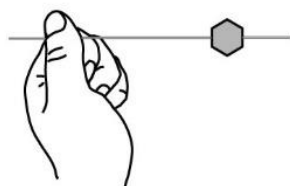
【Ninja Team Green Cup参戦のポイント】

VI-1. 安全対策のため必要な整備方法

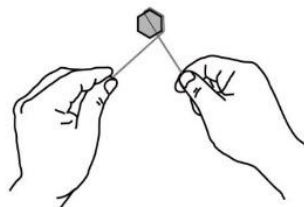
ワイヤリングの基本手順 ①～④

部品の脱落防止とコース上に油脂を飛散させないための処置で、ステンレスワイヤーを用いて部品の脱落や緩みを防止します。

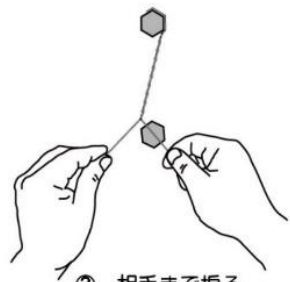
モーターサイクルのワイヤリングには、主に0.6mm～0.8mmのステンレスワイヤーを使用します。



① ワイヤーを通す



② ワイヤーを回す
(右回りに振る)



③ 相手まで振る
(1巻き分程度余裕を残す)

ネジが閉まる方向に巻く



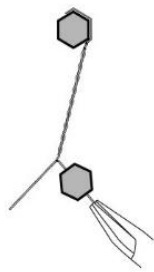
④ プライヤーで振る

Kawasaki Team Green Program

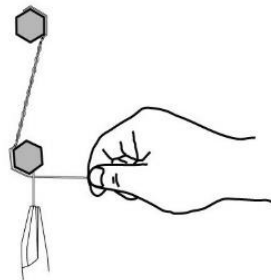
【Ninja Team Green Cup参戦のポイント】

VI-2. 安全対策のため必要な整備方法

ワイヤリングの基本手順 ⑤～⑨



⑤ 相手に通す



⑥ ワイヤーを回す



⑦ ワイヤーを振る



⑧ 10mmほど相手側に沿わせる



⑨ 余分をカット

完了



ワイヤーツイスタープライヤー
があると便利です。

Kawasaki Team Green Program

【Ninja Team Green Cup参戦のポイント】

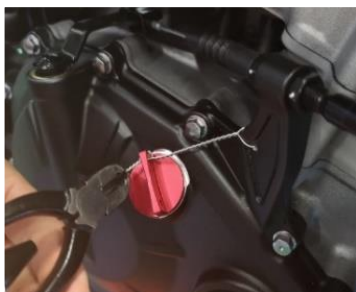
VI-3. 安全対策のため必要な整備方法

Ninja ZX-25Rの推奨ワイヤリング

<オイルフィルターキャップ>



- ①クラッチワイヤーブラケット部分（図示部分）に、ポンチ等でマークを付け2.5mmのドリルで貫通穴を開けます。



- ②オイルフィルターキャップをしっかりと締めた後、ブラケット側からワイヤーを引っ張り、締まる方向にワイヤリングします。

参考

ワイヤリング処置は、サーキットへ来場するまでに済ませておきましょう。

Kawasaki Team Green Program

【Ninja Team Green Cup参戦のポイント】

VI-4. 安全対策のため必要な整備方法

Ninja ZX-25Rの推奨ワイヤリング

＜オイルドレンボルト＞



①オイルパンの右端部冷却フィン上の基部から5mm程度の場所にポンチ等でマークを付けます。



②2.5mmのドリルで貫通穴を開けます。この時2枚目の冷却フィンまで貫通しない様に注意します。



③ドレンボルトを穴あきの物に交換した後ワイヤリングします。必ずボルトの締め付け方向に張力がかかるようにして下さい。

参考

ワイヤリング処置は、サーキットへ来場するまでに済ませておきましょう。

Kawasaki Team Green Program

【Ninja Team Green Cup参戦のポイント】

VI-5. 安全対策のため必要な整備方法

Ninja ZX-25Rの推奨ワイヤリング

＜オイルフィルター＞



- ① オイルフィルターの場合はワイヤリングにホースバンドを使用し、終端側はオイルパンのフランジ部を利用します。



- ② フィラーキャップやドレンボルトと同様2.5mmのドリルで貫通穴を開けます。



- ③ オイルフィルターをホースバンドでしっかりと締めつけた後、ホースバンドとオイルパンに開けた穴とを結びます。この時もオイルフィルターが閉まる方向にワイヤリングします。

参考

ワイヤリング処置は、サーキットへ来場するまでに済ませておきましょう。

Kawasaki Team Green Program

【Ninja Team Green Cup参戦のポイント】

資料1：安全にサーキットを楽しもう

走行中の危険を知らせてくれるフラッグ


コースサイドのコーナーポストから出される安全のためのフラッグは、下図の様に意味があります。

無視をするとペナルティを受けますし、事故にも繋がりがかねないので、見逃さずフラッグの指示に従ってください。フラッグについてはサーキット走行の講習会でも説明があります。

公式シグナル (下記は参考であり、詳細は各種目別規則が適用される。)



フラッグは振動提示される(一部除く)
(フラッグ寸法:80cm×100cm)

国旗  レーススタート (通常シグナルで示す: レッドライト消灯)	青旗(ブルーフラッグ)  後方よりベースの速い車両が接近し、追い越される状態にある。	黄旗(イエローフラッグ)  ・前方コース及びコースサイドに障害物やその他危険な状態であることを示す。 ・1本振動コースサイドに危険な状態を予告 ・2本振動コース上に走行を妨げる危険性の予告 ・減速、停止準備・追い越し禁止。	黄旗+白地に黒文字のSCボード  セーフティーカー介入によるレースの非競技化(注意・減速・追い越しは禁止) 指示された車両以外セーフティーカーの追い越し禁止。 1列で走行すること。
緑旗(グリーンフラッグ)  ・コース規制の解除ならびに、提示ポストから黄旗の解除を示す。 ・レース以外の走行の1周目に各ポストで表示される。 ・ウォームアップラップのスタート合図。	チェッカーフラッグ  レースまたはブラクティスセッション(公式予選等)の終了。	赤旗(レッドフラッグ)  競技中断 すべてのライダーは低速で最大限の慎重さと注意を持ってそれぞれのピットに戻る。	黒旗+白文字ナンバーを付したブラックボード  当該ライダーに速やかにピットインの指示を示す。
赤ストライプ付黄旗  雨以外の理由でコース表面が滑りやすい状態。(オイルや落下物がある可能性も含む)	チェッカーフラッグ+青旗  ファイナルラップにフィニッシュラインの手前でトップライダーの直前に他のライダーが走行している場合、トップのライダーはチェッカーを意味するが、直前を走るライダーはもう1周することを示す。	白旗(ホワイトフラッグ)  前方に救急車両等の介入車両に遭遇することを示す。白旗表示位置から介入車両を追い越すまで他のライダーの追い越し禁止。	オレンジボール旗+黒地に白文字のサインボード  サインボードで示された番号の車両は、彼自身、及び他のライダーに危険を及ぼす可能性があり、速やかにコースから離脱し、安全な場所に停止しなければならない。
レッドクロス(赤い斜め十字の入った白旗)  コース上のこの付近において、雨が降り始めたことを示す。	レッドクロス+赤ストライプ付黄旗  コース上のこの付近において、雨が降り続けていることを示す。	ライドスルーボード  当該ライダーは、レース中、ピットレーンを通ずるよう指示される。途中、停止することは認められない。通過後、当該ライダーはレースに復帰することができる。ライダーはピットレーン速度制限を遵守しなくてはならない。	白黒斜分割旗  静止 前方にスロー走行車両があることを示す。 振動 前方のスロー走行車両と走行ラインが重なる可能性を示す。

画像使用協力：MFJ

